

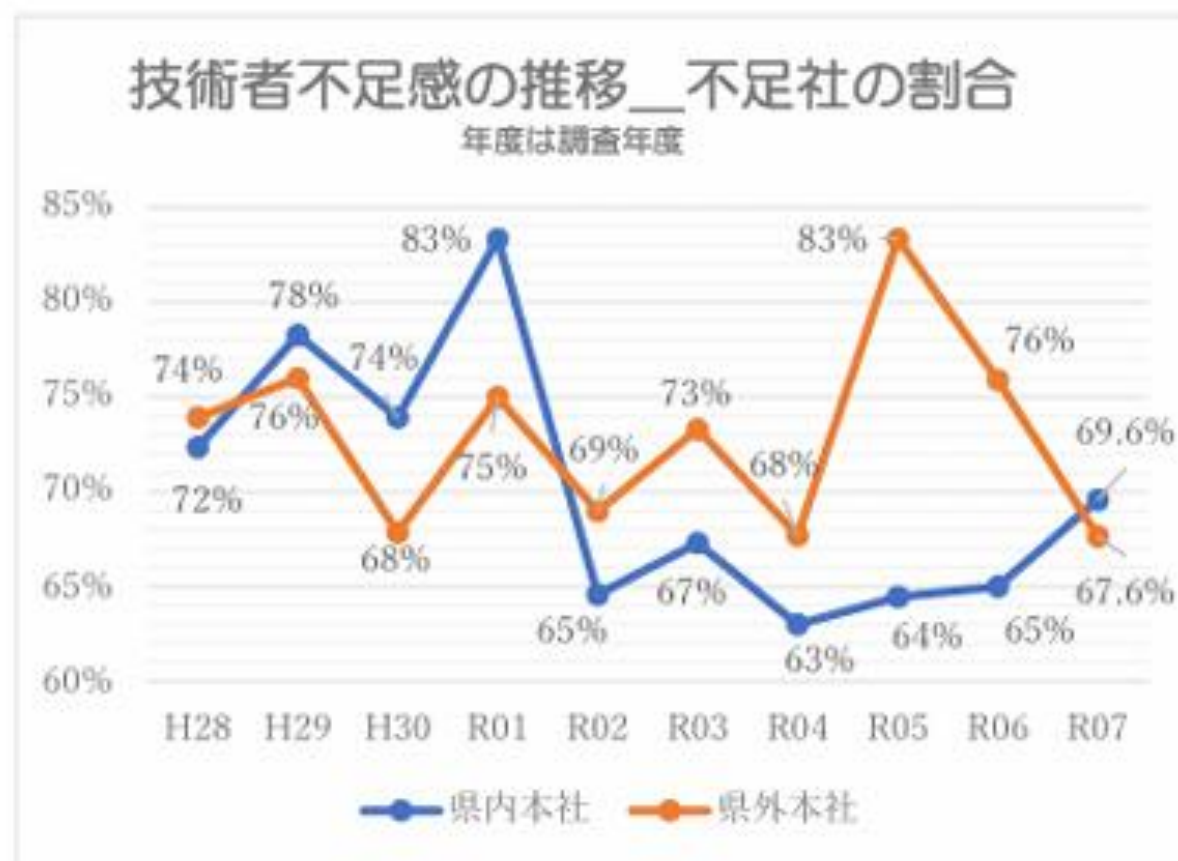
情報系企業への就職状況

(2) 人材不足感

SE138人、PG122人の計260人の不足が報告され、前年より28人増加した。

DX需要の拡大により、ICT人材の確保が課題として挙げられている。

県外本社企業における不足感の低下は、回答企業数の増加による相対的な変化とみられる。



令和7年度島根県情報産業の概観 (実態調査による)

地域のDX推進と、全国での活躍



島根県内のIT企業へ就職し、地域経済のデジタル・トランスフォーメーションを直接的に牽引する人材。



全国のデジタル拠点へ羽ばたき、高度な情報通信インフラや最新テクノロジーの開発に貢献。

島根県立大学の全般的な教育内容

University
Universi

大学でどう学ぶか

濱中淳子 Hamanaka Junko

★—ちくまプリマー新書

482

Univer

「10単位落として」「低空飛行の4年間でした」「教授との議論は“洗礼”でした」「法学には興味がない」「論文を100本弱は読んでいます」「先生には思いつきでいいから、何でも書いてもらって」「楽単情報を先輩に聞いて履修」「サークルが居る中心です」「サークルが居る中心です」

**約80人の大学生の語りから導いた
4年間を無駄にしない成長の条件**

フェードアウト」「大学で学べることは全て学ぼうと思って」「自分自身で学んでいままレポートを書いて」「インターンは一度も参加しませんでした」「自分に向かないことをあえてやる」

イラスト/せきやみき

chikuma
primer
shinsho

ちくまプリマー新書

筑摩書房 定価 946円(10%税込)

20th
Anniversary

大学時代の成長の鍵は

- ①アウェイの世界に飛び込むこと
- ②教員を活用すること

戦略の柱1：アウトバウンドの拡充と再定義

より多くの学生に、よりリアルな社会課題に触れる機会を。
欧米偏重からの脱却と、アクセスしやすい新興地域への展開。



1. 東南アジア展開の加速

比較的安価でダイナミックな経済成長を遂げる東南アジアに注目。令和12年度末までに新しい短期留学コースを2か所以上新規設定。

2. 正課内外のプログラム統合

学部学科に関係なく、全学生が国際交流や地域活動に参加できる柔軟な教育プログラム（クォーター制の導入検討など）を展開。

ベトナム・ダナン大学との戦略的連携

教育・研究・地域課題解決を国際的に展開する次世代のパートナーシップ。



国際連携と未来志向の投資

- ダナン大学との連携：教育・研究・地域課題解決を国際的に展開。海外大学と連携した人材の循環設計。
- 松江キャンパス80周年：記念事業の寄付を単なる式典ではなく、「学生の海外経験拡充（渡航支援）」という次世代への投資へ全振りする。
- 国際連携の深化：単なる学生の送り出し・受け入れにとどまらず、海外大学と連携した「人材の循環設計」を共同で構築。
- 実践的フィールド：急成長するダナンの熱気と社会課題（交通、観光、インフラ等）を肌で感じ、グローバルな視点からローカルな課題解決アプローチを学ぶ。





ラプラプセブ国際大学 (LCIC) 短期留学

フィリピン・セブ島での実践的な語学学習、異文化体験と就業体験。

日本海信用金庫海外留学 給付奨学金

渡航・留学費用を強力的にバックアップする返済不要の給付型奨学金制度。

信金での事前学習・ 学外研修

渡航前の事前学習と、帰国後の就業体験（学外研修）を組み合わせた実践的キャリア教育。

戦略の柱 2：次世代への投資と経済的支援

「希望する全ての学生が海外で学ぶ機会を得られるようにする」ための本気の投資シフト。



過去のアプローチ

松江キャンパス80周年記念事業

(単なる一過性の「式典」としての消費)

パラダイムシフト：
寄付金の使途を抜本的見直し



新しいアプローチ

学生の海外経験拡充（渡航支援）へ全振り
(次世代への永続的な投資への転換)

さらなる経済的支援の拡充：

- 海外研修奨学金の拡充
- 後援会補助金を活用した参加学生の経済的負担軽減

■ 全国の情報系コースの動向

2027年度入試 国公立大 新增設一覧

※2027年度に予定されている大学、学部、学科等の新增設を掲載しています。なお、二部、夜間部、フレックス制は除いています。

※現在設置構想中や認可申請中のもも含まれており、今後変更等の可能性もあるため、実際の出願に際しては、各大学公表の「入学者選抜要項」、「学生募集要項」などで必ず確認してください。

【2026/04/14版】

【学部、学科等新設・改組】

大学	学部	学科/専攻(方式)	変更点	2027年度入試	2026年度入試
福島大	教育、政経	学校教育教員養成、政経	学部改組	教育(学校教育教員養成) 入学定員:235人、 政経(政経) 入学定員:400人	人文社会学群(人間発達学類 入学定員:260人、 行政政策学類 入学定員:205人、 経済経営学類 入学定員:220人)
	理工	理工	学部改組	理工(理工) 入学定員:215人	理工学群(共生システム理工学類) 入学定員:220人
	食農	食農	学部改組	食農(食農) 入学定員:135人	農学群(食農学類) 入学定員:100人
東京大	UTokyo College of Design		教育課程新設	UTokyo College of Design 入学定員:<Route A>50人、<Route B>50人 開設時期:2027年9月 課程:学士・修士の6年プログラム キャンパス:本郷キャンパス	
信州大	サステナブル社会協創学環		学環新設	サステナブル社会協創学環 入学定員:31人	
兵庫県立大	環境人間	環境人間、建築地域デザイン、グリーンサイエンス、食環境栄養	学科改組	環境人間(環境人間 <前>42人、<後>7人、 建築地域デザイン <前>20人、<後>5人、 グリーンサイエンス <前>15人、<後>5人、 食環境栄養 <前>25人、<後>3人)	環境人間(環境人間 <前>80人、<後>20人、 /食環境栄養課程 <前>33人)
福山市立大	情報工	情報工/デジタルものづくり、サイバーセキュリティ	学部新設	情報工(情報工/デジタルものづくり、 サイバーセキュリティ)	
北九州市立大	情報イノベーション	情報エンジニアリング、共創社会システム	学部新設	情報イノベーション(情報エンジニアリング 入学定員:68人、 共創社会システム 入学定員:50人)	
福岡女子大	国際文理	環境理工、生活情報工	学科改組	国際文理(環境理工) <前>15人、<後>6人、 (生活情報工) <前>17人、<後>7人)	国際文理(環境科学) <前>35人、<後>15人
熊本県立大	半導体	半導体	学部新設	半導体(半導体) <前>30人、<後>20人	
宮崎公立大	人文	国際情報	学科新設	人文(国際情報) <前>20人、<後>5人	

【大学、学部、学科等名称変更】

大学	学部	学科/専攻(方式)	変更点	2027年度入試	2026年度入試
鳥取大	地域	地域/教育科学	コース名称変更	教育科学コース	人間形成コース
名古屋市立大	理	理	学部学科名称変更 キャンパス移転	理(理) ※田辺通キャンパス	総合生命理(総合生命理) ※滝子(山の畑キャンパス)

■浜田キャンパス（地域政策学部地域政策学科）

経済経営・デジタルマネジメントコース

	募集人員	出願者数		受験者数		合格者数		入学手続き者数		入学辞退者数		入学者数			志願倍率	実質倍率	入学手続率	
		県内	県内	県内	県内	県内	県内	県内	県内	男	女							
一般選抜(前期日程)	20	24	(6)	23	(6)	20	(4)	7	(4)	0	(0)	7	(4)	(7)	(0)	1.20	1.15	35.0%
一般選抜(後期日程)	5	65	(10)	19	(1)	16	(1)	13	(0)	0	(0)	13	(0)	(7)	(6)	13.00	1.19	81.3%
総合型選抜	10	26	(10)	26	(10)	19	(8)	19	(8)	0	(0)	19	(8)	(11)	(8)	2.60	1.37	100.0%
学校推薦型選抜	10	6	(6)	6	(6)	6	(6)	6	(6)	0	(0)	6	(6)	(6)	(0)	0.60	1.00	100.0%
特別選抜(社会人)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
特別選抜(帰国生)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
特別選抜(私費外国人留学生)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
特別選抜(交流県留学生)	若干名	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	(0)	(1)	—	1.00	100.0%
合計	45	122	(32)	75	(23)	62	(19)	46	(18)	0	(0)	46	(18)	(31)	(15)	2.71	1.21	74.2%

※県内数は高校所在地。ただし、高等学校卒業程度認定試験等合格者、特別選抜は出願時の住所地。外国人留学生は出身国。(他コースも同様)

地域公共コース

	募集人員	出願者数		受験者数		合格者数		入学手続き者数		入学辞退者数		入学者数			志願倍率	実質倍率	入学手続率	
		県内	県内	県内	県内	県内	県内	県内	県内	男	女							
一般選抜(前期日程)	25	48	(11)	47	(10)	46	(9)	29	(7)	0	(0)	29	(7)	(18)	(11)	1.92	1.02	63.0%
一般選抜(後期日程)	10	112	(21)	21	(4)	17	(3)	12	(3)	0	(0)	12	(3)	(8)	(4)	11.20	1.24	70.6%
学校推薦型選抜	10	6	(6)	6	(6)	6	(6)	6	(6)	0	(0)	6	(6)	(4)	(2)	0.60	1.00	100.0%
特別選抜(社会人)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
特別選抜(帰国生)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
特別選抜(私費外国人留学生)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
特別選抜(交流県留学生)	若干名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	—	—	—
合計	45	166	(38)	74	(20)	69	(18)	47	(16)	0	(0)	47	(16)	(30)	(17)	3.69	1.07	68.1%

大正大学 2025年度入試

学部の入学定員・収容定員と在学生数

学部	学科	入学定員	3年編入定員	収容定員	在学							
					1			2			3	
					男	女	計	男	女	計	男	女
仏教学部	仏教学科	100	33	466	77	15	92	67	25	92	74	12
仏教学部 計		100	33	466	77	15	92	67	25	92	74	12
人間学部 ※2	人間科学科	120	2	362	52	103	155	61	70	131	35	59
	社会福祉学科	65	2	197	32	43	75	35	40	75	20	31
人間学部 計		185	4	559	84	146	230	96	110	206	55	90
臨床心理学部 ※2	臨床心理学科	110	2	332	35	77	112	47	104	151	21	68
臨床心理学部 計		110	2	332	35	77	112	47	104	151	21	68
社会共生学部 ※3	公共政策学科	-	-	130	-	-	-	1	-	1	7	1
	社会福祉学科	-	-	67	-	-	-	-	-	-	4	1
社会共生学部 計		0	0	197	-	-	-	1	0	1	11	2
心理社会学部 ※3	人間科学科	-	-	122	-	-	-	-	-	-	4	2
	臨床心理学科	-	-	112	-	-	-	1	3	4	4	6
心理社会学部 計		0	0	234	-	-	-	1	3	4	8	8
文学部	人文学科	65	2	264	50	65	115	42	60	102	31	38
	日本文学科	70	2	284	42	50	92	40	52	92	16	47
	歴史学科	160	2	644	135	92	227	96	78	174	95	58
文学部 計		295	6	1192	227	207	434	178	190	368	142	143
表現学部	表現文化学科	80	-	445	32	72	104	32	78	110	29	68
	メディア表現学科 ※2	155	-	465	51	109	160	50	107	157	31	72
表現学部 計		235	-	910	83	181	264	82	185	267	60	140
地域創生学部	地域創生学科	100	-	400	78	32	110	64	35	99	68	30
	公共政策学科 ※2	100	-	300	84	35	119	67	26	93	56	27
地域創生学部 計		200	-	700	162	67	229	131	61	192	124	57
情報科学部	グリーンデジタル情報学科	60	-	60	36	9	45	-	-	-	-	-
	デジタル文化財情報学科	60	-	60	10	5	15	-	-	-	-	-
情報科学部 計		120	-	120	46	14	60	0	0	0	0	0
合計		1245	45	4710	714	707	1421	603	678	1281	495	520

※1 「収容定員充足率」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示。

※2 人間学部、臨床心理学部、表現学部メディア表現学科、地域創生学部公共政策学科については、令和6年4月設置。

※3 心理社会学部、社会共生学部については、令和6年4月より学生募集を停止。

※4 情報科学部については、令和8年4月設置。

データサイエンス学部について

世の中に溢れる「**〇〇×DS**」

日常生活のいたるところにデータサイエンスの活用場が広がっています！

ネス×DS

スポーツ×DS

観光×DS

芸術×DS

医療×DS

教育×DS



ビジネス データサイエンスコー ス

こんな人におすすめ

情報学にも経営学にも
興味がある

卒業後の進路(例)

ビジネスコンサルタント

製造業やサービス業でのデータ分析・活
用部門

企業・地方自治体のDX担当 など



先端情報戦略 コース

こんな人におすすめ

アプリ・ソフトウェア開発に
興味がある

卒業後の進路(例)

ビジネスエンジニア

ITコンサルタント

データサイエンティスト

製品開発責任者 ITスペシャリスト

など

コースは学修モデルであり、コースの科目を中
心に学びながら、他コースの科目も履修できる



スポーツ・健康 データサイエンスコー ス

こんな人におすすめ

好きな分野の知識を
活かしたい

卒業後の進路(例)

スポーツデータアナリスト

AI医療技術者

健康サービス事業開発者

デジタルラーニングデザイナー など

■ 活躍が期待される分野・将来像

データの活用は現在あらゆる業界で拡大しており、データサイエンティストのニーズはますます広がると言われています。データの知識があれば、大企業・行政・医療・スポーツ・エネルギーなど自分が興味のある業界への就職の可能性も広がります。

マーケティング

Marketing

- 購買ニーズ分析
- 顧客ターゲット設定
- コスト分析
- 競争戦略の立案
- ヒット予測

行政

Administration

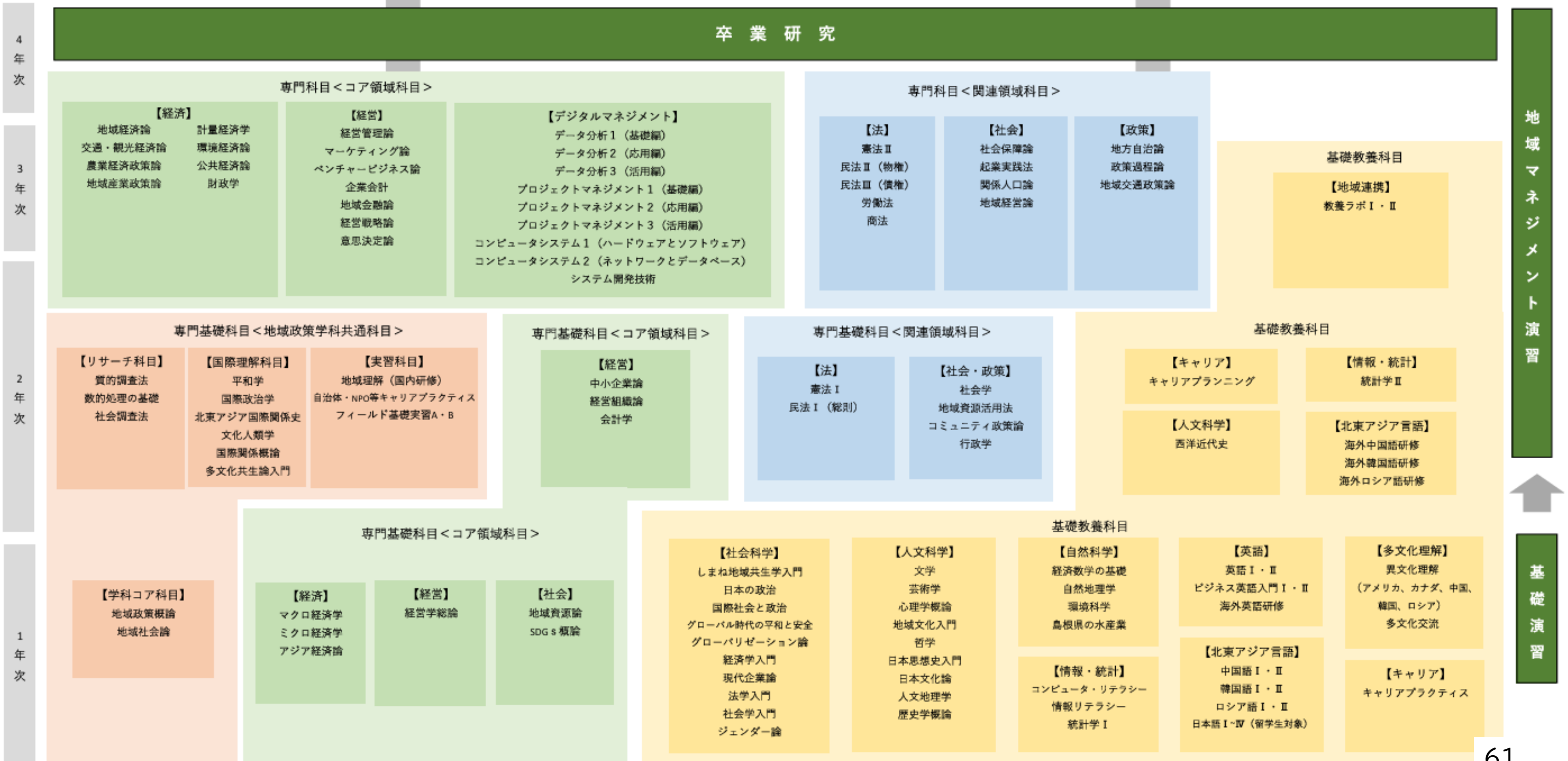
- マイナンバーカードの活用
- AIによる問い合わせへの自動応答
- 窓口業務の効率化

大阪成蹊大学データサイエンス学部の入学者数

年度	入学者数	入学定員	充足率
2023年	68人	80人	85.0%
2024年	53人	80人	66.3%
2025年	95人	80人	118.8%

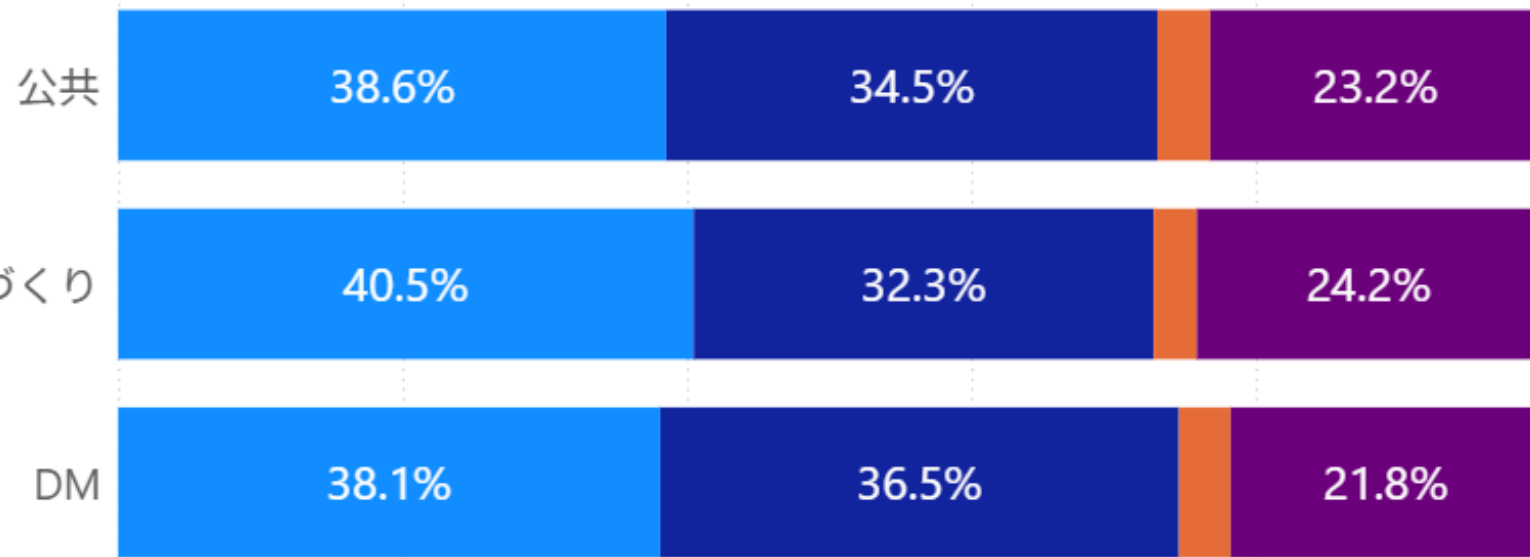
島根県立大学地域政策学部
経済経営デジタルマネジメントコース **教育内容**

経済学、経営学、デジタルマネジメントに関する知識を基に、行政や企業と連携したフィールドワークも交えて学び、解決策の立案と実行に向けた応用力を身につけます。



授業科目のディプロマポリシー貢献度シラバスの分析

地域政策学科のDPスコア配分



コース	DP1 の平均	DP2 の平均	DP3 の平均	DP4 の平均
公共	0.39	0.35	0.04	0.23
づくり	0.40	0.32	0.03	0.24
DM	0.38	0.36	0.04	0.22
合計	0.39	0.35	0.03	0.23

DP3のスコア配分が全体に低い

地域政策学科DP

1. 知識・理解

社会科学・人文科学系の学問領域を中心として幅広い知識を修得し、それらの知識を活用しながら、地域の諸課題について多面的に理解することができる。

2. 思考・判断

世界、そして日本全体の政治・社会・経済の動向を見据え、多様な知識を融合・活用しながら、地域の諸課題に対する解決策を構想することができる。

3. 態度・実践

地域の自律的・持続的発展に向けた政策構想について、倫理的妥当性と実現可能性、そして地域社会との協働を視野に入れた議論を展開することができる。

4. 技能・技術

地域の諸課題について、多様かつ広範な視点から調査・考察し、その成果を、自律した個人として、他者に分かりやすく、論理的に発信することができる。

経済経営デジタルマネジメントコースの分析

■2026年度地域政策学部 授業科目表 (2026年度入学者用)

●：必修 ○：選択 ◎：コースコア領域科目（選択） 関：コース関連領域科目（選択） △：自由選択科目として履修可能

科目分類	科目名	配当年次	単位数	卒業要件		
				経済経営DM	地域公共	地域づくり
専門科目群／選択科目	日本政治思想史（近世）	2・3秋	2	△	関	◎
	日本政治思想史（近代）	2・3秋	2	△	関	◎
	社会宗教論	2・3秋	2	△	△	◎
	映像表現論	2・3秋	2	△	△	◎
	地域総合計画論	2・3春	2	△	関	◎
	国際開発論	2・3春	2	△	関	関
	環境政策論	2・3・4春	2	△	関	◎
	環境システム論	2・3・4秋	2	△	関	◎
	環境保全論	2・3秋	2	△	△	◎
	アジア環境論	2・3春	2	△	関	関
	データ分析1（基礎編）	2春	2	◎	関	関
	データ分析2（応用編）	2秋	2	◎	関	関
	データ分析3（活用編）	3春	2	◎	関	関
	プロジェクトマネジメント1（基礎編）	2秋	2	◎	△	○
	プロジェクトマネジメント2（応用編）	3春	2	◎	△	○
	プロジェクトマネジメント3（活用編）	3秋	2	◎	△	○
	コンピュータシステム1（ハードウェアとソフトウェア）	2春	2	◎	△	△
	コンピュータシステム2（ネットワークとデータベース）	2秋	2	◎	△	△
	システム開発技術	3春	2	◎	△	△
	行動経済学	2春	2	○	△	○
行動科学	2秋	2	○	△	○	
イノベーション思考	3春	2	○	△	○	
生産管理論	2・3春	2	◎	△	△	

新設科目のうち、
経済経営デジタルマネジメントコースにおいてだけ「コア科目」となっている9科目について示す。

経済経営デジタルマネジメントコースの新設科目の寄与率

経済経営デジタルマネジメントコース全体

コース	DP1 の平均	DP2 の平均	DP3 の平均	DP4 の平均
DM	0.38	0.36	0.04	0.22
合計	0.38	0.36	0.04	0.22

135

科目名のカウント

科目名

コンピュータシステム1 (ハードウェアとソフトウェア)	0.65	0.20	0.00	0.15
データ分析1 (基礎編)	0.60	0.25	0.00	0.15
プロジェクトマネジメント1 (基礎編)	0.60	0.25	0.00	0.15
コンピュータシステム2 (ネットワークとデータベース)	0.50	0.25	0.00	0.25
システム開発技術	0.40	0.25	0.00	0.35
データ分析2 (応用編)	0.30	0.35	0.00	0.35
プロジェクトマネジメント2 (応用編)	0.25	0.45	0.05	0.25
データ分析3 (活用編)	0.20	0.35	0.05	0.40
プロジェクトマネジメント3 (活用編)	0.15	0.40	0.05	0.40
合計	0.41	0.31	0.02	0.27

21

(知識・理解) ⇒ (思考・判断) ⇒ (技能・技術) へと、段階的に科目が配置されている。

DP3 (態度・実践) への寄与は小さい。

経済経営デジタルマネジメントコース

- ✕ 「情報を学びます」では弱い。
- ✕ 「プログラマーを育てます」でもない。
- 「地域企業のDXを推進する人材を育てます」
- 「経営・データ・AIを使って地域課題を解決する人材を育てます」

【島根県立大学】 地域×経営×DX



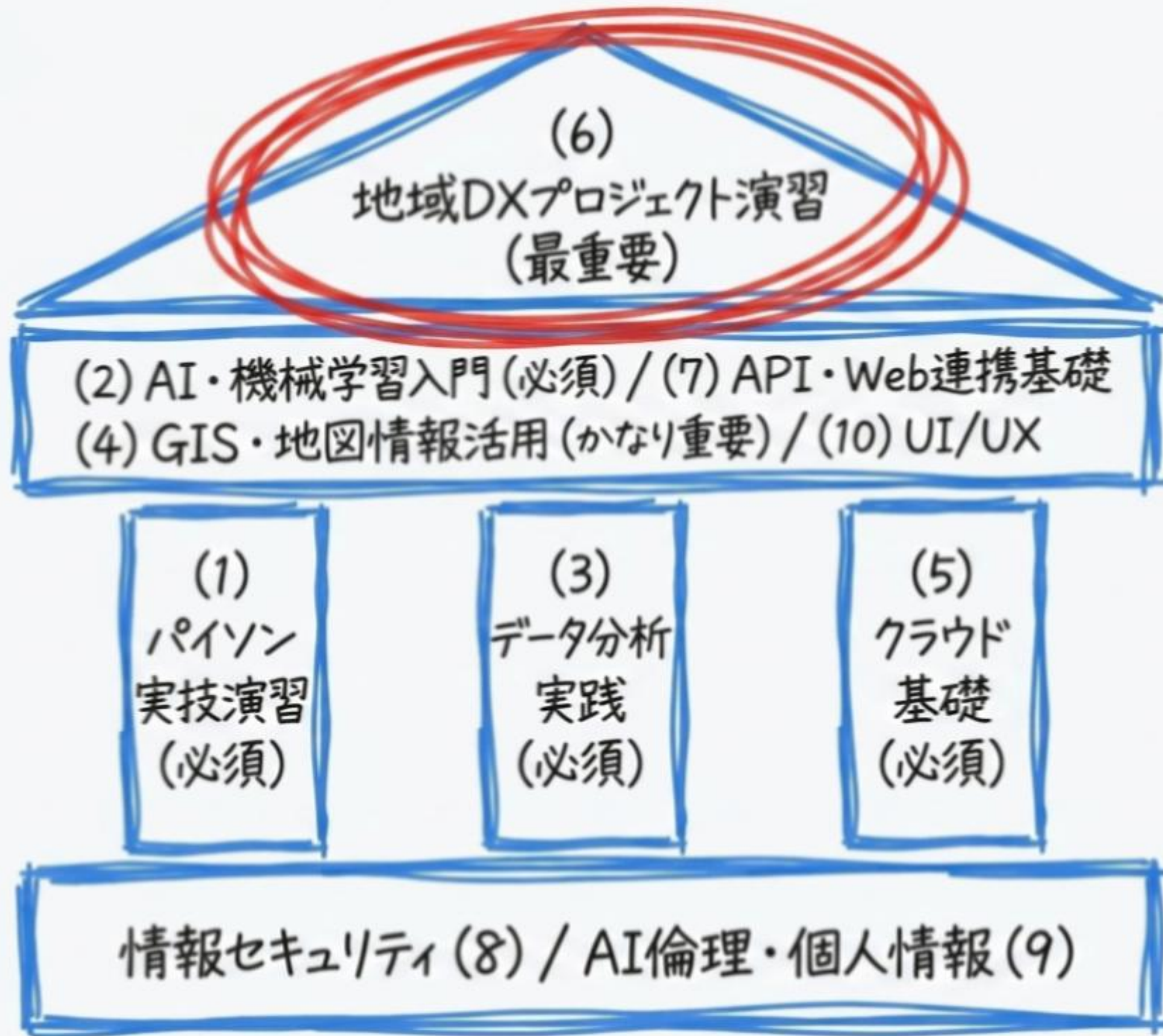
純粋なIT・工学

地域課題の
実装・DX

最大の誤解と実態

- × 誤解：「ガチの情報工学部である」
- 実態：地域政策・経営・DX運用を融合させた「地域実装型」のコース。OSやコンパイラ等の純情報系を期待するとズレます。

- 観光DX、医療MaaS、地域データ活用など、山陰の自治体・企業と連携した超・実践的なPBL。
- 「東京の巨大IT企業で戦う純エンジニア」ではなく、地方で決定的に不足している「地域でDXを推進できる希少人材」を育成する、極めて筋の良いアプローチ。



高齢者見守り

観光分析

【最重要】

バス路線分析

(6) 地域DXプロジェクト演習

防災

バス路線分析

商店街分析

医療MaaS